

診療科	呼吸器内科
研究課題名	肺癌患者における間質性肺炎合併に関する研究
倫理審査承認番号	2022-09
実施責任者	医長 貫井 義久
共同研究施設	東京医科歯科大学呼吸器内科
研究目的・方法	<p>間質性肺炎という慢性進行性の肺が固くなる病気では経過中に急性増悪という急速な肺陰影の悪化と呼吸困難の悪化がみられる病態があります。急性増悪は手術や感染症などの刺激の他に、一部の抗がん剤が原因となり発症することが知られています。急性増悪は死亡率も高く非常に予後の悪い病態です。肺癌については近年様々な治療薬が上市されていますが、間質性肺炎を合併した肺癌症例は急性増悪のリスクがある事から、新薬の治験対象から除外されている場合が多く治療効果などに関するデータが乏しいのが現状です。</p> <p>そこで抗がん剤が投与された間質性肺炎合併肺癌患者さんの血液検査や画像検査、病理学検査結果を解析することで、治療薬の効果や予後を予測する因子や急性増悪発症のリスク因子を探索することを本研究の目的としています。</p>
対象となる患者さん	当院に肺癌にて入院された患者さん
対象期間	2008年4月1日 ～ 2022年3月31日
利用する情報など	<p>診療録から研究のために以下の情報を取得します[年齢・性別、身体所見、間質性肺炎の有無、間質性肺炎の病型・画像所見などの間質性肺炎の臨床像、肺癌の組織型・遺伝子変異・PD-L1の発現率、免疫染色結果、ステージなどの肺癌に関する臨床像、採血データ(血算・生化学・腫瘍マーカー・線維化マーカー・自己抗体等)、呼吸機能検査、治療内容、有害事象、急性増悪の有無、転帰等]。これらの情報は日常診療で行っている検査結果などから取得するため、本研究のために新たに検査や試料の採取は行いません。本研究への協力は、自由意思によるものです。該当患者さんや、その代諾者の希望があれば、情報の利用又は提供を停止いたします。</p>

個人情報の取扱い	<p>データは個人が特定できないよう、番号に置き換え匿名化した状態で解析します。各番号に対応した個人名を記した対応表は研究責任者のパソコンのみでの閲覧に限定して厳重に管理します。各研究協力機関との診療録上の情報の授受に際しても同様に、個人が特定できないよう、番号に置き換え匿名化した状態で行います。各番号に対応した個人名を記した対応表は研究責任者のパソコンのみでの閲覧に限定して厳重に管理します。</p>
お問い合わせ先	<p>【研究責任者】 東京医科歯科大学病院 呼吸器内科 助教 本多 隆行 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 電話：03-3813-6111(代)</p> <p>【実施責任者】 秀和総合病院 呼吸器内科 医長 貫井 義久 〒344-0035 埼玉県春日部市谷原新田1200 電話：048-737-2121(代)</p>

以上